

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第156号(2016.01.21発行)

このメルマガは、どなたに転送いただいても構いません。

なお、本メールが不要な方は [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp) までご連絡ください。

【過去の CP 通信をご覧ください】: [http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp\\_magazine.html](http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html)

【目次】

・巻頭言……広島経済大学 経済学部

メディアビジネス学科 教授 北野 尚人

・3 学期授業風景(写真)

ケースメソッドで鍛える経営構想力(1/14)

キャッシュフロー・マネジメントの基礎(1/18)

マーケティング演習(1/18)

・経大見聞録

・Coffee break 美食珍道中

・読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております

・キャリアアップ・プログラム(CP)/カルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせ

---

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

メディアビジネス学科 教授 北野 尚人

3 学期 CP 講師『広告戦略論の基礎』

時代変化と広告の未来

広告関連のビジネスマンから大学の教員へと転身し、およそ9ヶ月が過ぎました。今までの広告の作り手としての立場から離れ、第三者として広告を客観的に見るできるようになってきています。「灯台下暗し」とはよく言ったもので、業界にどっぷり浸かっていると気づかないことがあります。広告主の事情を考慮した従来の見方から、純粹に受け手である生活者の目線で広告を見ることができるようになってきています。

さて、ここ最近の情報環境とメディア環境の急激な変化が、広告にも様々な変化をもたらしていることはご承知の通りです。

情報量の急激な増大は総務省が定義している「選択可能情報量(選ぶと思えば選択して見聞きすることが可能な情報の総量)」「消費可能情報量(実際に見聞きすることが可能な情報の総量)」という指標で見ることができます。やや古いデータですが、ここ10年間で選択可能情報量は530倍になり、消費可能情報量は33倍になっているという推計が総務省から発表されています。この情報洪水の中で、生活者は「認知飽和」と呼べる状況に陥っています。「広告は見たことがある」「広告は好きだ」だけれども「買わない」という状況が出現しているわけです。

更に、昨今は従来型のマスメディアに加えて、新しい「ソーシャルメディア」の重要性が増してきています。限られた広告主がマスメディアを駆使して一方的に生活者に情報を伝えてきた「to型」の情報伝達のスタイルが変質し、数多くの生活者がソーシャルメディアを活用し情報発信と情報共有を行い、消費行動を決定する「with型」の情報伝達スタイルに注目が集まっています。広告表現や広告伝達方法が、「自己表現型」から「関係構築型」へ、言い換えれば「説得型」から「共感型」へ転換しつつあるのが現代の日本です。

一方、広告には時代の変化に柔軟に対応してきた長い歴史があります。現代の変化は従来に増して急激なものが、人々が情報に求める本質的な要素はそれほど大きな変化はないと考えられます。広告を始めとする情報が、「自分にとって役に立つ」ものなのか、その情報は「新しい」ものなのか、「信頼のおける」ものなのかは、どんな時代でも変わらない重要なポイントです。

広告戦略を構築するためには、変わらない本質的なポイントをしっかりと押さえつつ、目まぐるしく変わる情報環境やメディア環境の変化に柔軟に対応していく軽やかさが必要であると言えます。

---

### ■3 学期授業風景

1月14日木曜日から始まりましたキャリアアップ・プログラム(CP)講義の授業風景をご紹介します。

【ケースメソッドで鍛える経営構想力】1月14日木曜日 講師:山内 昌斗 (経営学科 准教授)

授業内容は、前もって課題が出されそれを基に自分の意見を出し、発言し合う形で講義が進められました。



【キャッシュフロー・マネジメントの基礎】1月18日月曜日 講師:小谷 幸生 (学部長 経営学科 教授)



【マーケティング演習】 1月18日月曜日 講師:細井 謙一 教授(経営学科 主任 教授)



## ■経大見聞録

本学のHPに掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。URLをクリックして、本学の学生たちの様子をご覧くださいいただけます。

お仕事等の気分転換、コーヒースタイルにご覧いただけましたら幸いです。

【1/13】食育推進プロジェクトが「産直市」を開催いたしました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000009511.html>

【1/18】東北支援プロジェクトが祇園小学校で出前授業を行いました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000009520.html>

【1/20】食育推進プロジェクトが学生食堂「ジョイア」とコラボレーションし、食育メニューを販売しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000009524.html>

【キャンパスライフ】

<http://www.hue.ac.jp/life/index.html>

【クラブサークル活動】

<http://www.hue.ac.jp/life/circle/index.html>

美食珍道中

昨年秋に、同じ職場の F 教授から『能登に予約の取り難いイタリアン料理店があるが、予約が取れたので食べに行かないか？』と誘われ、何故か意味も分からず二つ返事で『行きます。』と答えた。返事した後に何故二つ返事で答えたのか考え直してみても分からなかったが、女房曰く、『誘われるうちが花よ。』と言われ、花のうちに行くことで納得した。

しかし、能登旅行参加の返事をしてから数日後、92歳の母が救急車で運ばれ約1ヶ月入院、そして退院。旅行参加の意思表明を後悔した。断ろうかどうか悩んだが、旅行メンバーに迷惑がかかると思い、断腸の思いで参加した。幸い旅行中、母は元気に一人で過ごしていたので感謝！感謝だった。

旅行メンバーは声を掛けていただいた F 教授、会社相談役の H さん、声楽家 M さんと私(T)。当然、この FHMT メンバーで2泊3日寝食(イビキが酷いらしく？別部屋)を共にするのは初めてだ。

広島駅改札口集合して、のぞみへ乗り込む前にビールを買って旅行の無事成功を願い第1回目の乾杯！それから、FHMTは“修学旅行”気分で大はしゃぎ！

はしゃぎ過ぎて、前席の子連れ狼(?)から『うるさい！』と吠えられてしまう始末…。あれやこれやで、新大阪に到着。新大阪からサンダーバードに乗り換える前に、昼食の弁当、ビール等を買込んだ。サンダーバードは社内販売が無いとJR関係の仕事をしているHさんの情報提供があったためだ。確かに金沢駅に着くまでの2時間40分の間、車内販売は来なかった。

金沢駅から能登行急行バスに乗り換え2時間16分。バスではJR移動ではしゃぎ過ぎたのか、FHMTほとんど寝ていた。広島を9時35分出発で能登到着が16時36分、7時間半の移動で少々疲れ気味。天気予報では雪だったが、雨…。この地方では『弁当忘れても傘忘れるな』と言うらしい。

ホテルで休憩して、いざ旅行のメインイベント、イタリアン料理『能登アユート』へ。このお店は広島で営業していた店が3年前に能登に移転したそうで、広島に在った頃、声楽家Mさん行きつけのお店で、移転してから初めての再会らしい。食事にはシャンペン1本、白・赤ワイン1本飲みながら、前菜3種、パスタ2品、肉料理1種、デザート3種、エスプレッソコーヒーとお菓子が出了。赤ワインは、お店からMさんへ再開した感謝の1本だったが、我々FHTも感謝の赤ワインのおこぼれを頂戴した。(※実際にはおこぼれの量ではなく、厚かましくMさん同量を頂いたと言った方が間違いないが…)

料理は、最初出された時の“見栄え(視覚)”、次に“香り(嗅覚)”、またその次に“味(味覚)”、この三拍子が揃っていれば、人間の感覚として美味しいと認識されると言う。ここの『能登アユート』は、見栄えと香りの間に“驚き”と言う言葉が付いて四拍子がマッチングしていた。

また、食事も終わり会計時には、五拍子目の“費用対効果”を存分に満足させたものとなった。雨の中の帰り道、この日に出された料理の数々が、走馬灯のように頭の中を巡り、いつまでも夢の中にあるような気分となった。

2泊3日旅行で初日の晩からメインプログラムがあり、その後の旅行はトーンダウンするのではないかと危惧していたが、能登アユートの方の紹介で、翌日漆器ができるまでの行程を見学させていただいた漆器業の方、ツアーメイトFHMさん達を含め、旅で知り合った人と人の繋がりで驚くほど楽しく、美味しい思い出深い旅行となった。

このコーナーは随時掲載します。



皆様からのエッセーを募集しています。日常の出来事、つぶやき何でも構いません。また匿名やペンネームで結構です。すでにご投稿をお願いいたします。(個人情報の取り扱いは十分配慮いたします)

【エッセーご寄稿頂ける方は】

どなたでも結構です。寄稿頂ける方は [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp) または 082-871-9345 までご連絡ください。掲載の日程をご連絡いたします。

---

■キャリアアップ・プログラム(CP)やカルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へご連絡ください。

〒731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学 教育・学習支援センター

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp) までどうぞ。

**HUE** 広島経済大学  
**CAREER UP PROGRAM**